



2021年1月20日
第86号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第4号

組合員の声に基づく「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」に関する申し入れ **を行う！**

この間、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について、2019年度横地申第38号において地本・支社間で団体交渉を行ってきました。現在は第3波の到来とも言われており全国的に感染者が増加しています。

このような中、**横浜支部**は組合員の不安を解消するためにアンケート調査を実施しました。組合員からは「マスク・アルコール消毒・飛沫防止板などの対策は充実してきている」と回答される一方で、「汚物処理や急病人対応等職場で周知がされていない」、「これから冬に向かうにあたり就業スペースや更衣室の換気について課題がある」と多くの声が上げられました。

したがって、アンケート結果に基づき現場で働く社員の不安解消と、更なる新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて申し入れを行いました。

1. コロナ禍における急病人対応について示すこと。
2. 汚物処理の対応について示すこと。
3. 訓練や勉強会における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について示すこと。
4. 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための備蓄品の在庫について明らかにすること。
5. 乗務員室を含めた車内の消毒について明らかにすること。
6. 職場内外における新型コロナウイルス感染者に対する誹謗中傷のないよう、職場環境を整備すること。
7. さらなる新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について考え方を示すこと。
8. 冬期を迎えるにあたり、就業スペース・更衣室・列車内の換気方法について明らかにすること。
9. 社員等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合及び感染の疑いがある場合は、感染防止の観点から勤務の取扱いを「免除」とすること。

安心して働ける職場環境を実現するために交渉を行います！